

## (7)

氏名(生年月日)	ヤス 安	ダ 田	ヒデ 秀	キ 喜
本籍				
学位の種類	医学博士			
学位授与の番号	乙第523号			
学位授与の日付	昭和57年4月16日			
学位授与の要件	学位規則第5条第2項該当(博士の学位論文提出者)			
学位論文題目	乳頭部癌におけるX線学的臨床病理学的研究 ——胆管X線像と癌占居部位・浸潤範囲ならびに予後を中心とした検討——			
論文審査委員	(主査)教授 遠藤 光夫 (副査)教授 小幡 裕, 教授 梅津 隆子			

## 主論文の内容要旨

## 研究目的

乳頭部癌の予後は近傍の膵頭部癌や下部胆管癌に比べて比較的良好とされている。しかし乳頭部癌と一概に称しても、5年生存の得られる非常に予後の良いものから、術後1~2年で再発死亡する症例があり、これまでに肉眼型や発育形式と予後の関連について研究がなされている。肉眼型からは限局型に比べ浸潤型の予後が悪いとされ、発育形式からはOddi筋を破るものや、胆管や膵管への浸潤をきたすもの予後が不良とされている。従って乳頭部癌の占居部位や浸潤範囲を術前に予測することが、外科手術治療上有意義と考え、胆管X線像を中心にX線学的臨床病理学的検討を行なった。

## 対象

対象は東京女子医科大学消化器病センターにおいて1968年1月から1981年3月までに膵十二指腸切除を行ない、乳頭部癌の肉眼型・占居部位・浸潤範囲を検索し、かつ直接胆道造影と低緊張性十二指腸造影を施行してある48例である。

## 方法

乳頭部癌48例を胆道癌外科取扱い規約に準じ、肉眼型と予後、癌占居部位・浸潤範囲と予後、胆管X線像と予後との関係について検索した。なお乳頭部の区分は胆道癌外科取扱い規約に準じ、乳頭部胆管(Ab)、乳頭部膵管(Ap)、共通管部(Ac)、大十二指腸乳頭部(Ad)とした。

## 研究結果

## 1) 肉眼型と予後

露出腫瘤型の予後が最も良好で、非露出腫瘤型ならびに腫瘤潰瘍型の予後がそれに続くが、潰瘍腫瘤型、潰瘍型の予後は極めて不良であった。

## 2) 癌占居部位・浸潤範囲と予後

AdやAcと1区域に限局するものや、AdAcと十二指腸面に進展するもの予後は良好であるが、それらに比べAcAb, AcApと胆管や膵管方向への進展をみるもの予後が不良となっている。AcAbAd, AcAbAp, AcAdApと3区域又はAcAbAdApと4区域にわたるものでは予後が極めて不良であった。

## 3) 胆管X線像と癌占居部位・浸潤範囲

乳頭部癌の胆管X線像を筆尖型、左側腫瘤突出型、右側腫瘤突出型、Apple Core型、V字型、鼠尾型、U字型、逆U字型の8型に分類した。この胆管X線分類に低緊張性十二指腸造影の乳頭腫大の有無を加味することによって、乳頭部癌の占居部位・浸潤範囲の把握をすることができた。すなわち筆尖型乳頭腫大例の主病変はAd、左側腫瘤突出型はAcAp、右側腫瘤突出型はAc、Apple Core型乳頭非腫大例はAcAbAp、Apple Core型乳頭腫大例はAcAdAbAp、V字型乳頭非腫大例はAcAbAp、V字型乳頭腫大例ではAcAdAbAp、鼠尾型乳頭非腫大例ではAcAbAp、鼠尾型乳頭腫大例ではAcAd、U字型乳頭非腫大例ではAcAbAp、U字型乳頭腫大例ではAcAdAbAp、逆U字型乳頭非腫大例ではAcAbAp、逆U字型乳頭腫大例ではAcAdAbApであった。

以上より、胆管X線像から5年生存が期待できるのは筆尖型乳頭腫大例と右側腫瘤突出型であり、3年生存が望めるのは左側腫瘤突出型である。以下U字型、Apple Core型、鼠尾型、V字型、逆U字型の予後は極めて不良であった。

#### 結語

乳頭部癌の胆管X線像を8型に分類し、低緊張性十二指腸造影の乳頭腫大の有無とを組み合わせることにより、癌占居部位・浸潤範囲の推定が可能となり、乳頭部癌の予後判定に有効であった。

## 論文審査の要旨

本論文は乳頭部癌の胆管X線像、肉眼型、癌占居部位、浸潤範囲と予後について検討を加えたもので、学術上価値あるものと認める。

#### 主論文公表誌

乳頭部癌におけるX線学的臨床病理学的研究  
——胆管X線像と癌占居部位・浸潤範囲ならびに予後を中心とした検討——

東京女子医科大学雑誌 第51巻 第12号  
331～339頁（昭和56年12月25日発行）

#### 副論文公表誌

- 1) 経皮的胆管ドレナージの内瘻化に関する検討。  
臨外 32（2）233～239（昭52）
- 2) 拡大肝右葉切除を行なった胃肉腫肝転移の1例。  
臨外 35（8）1173～1176（昭55）

- 3) IVH維持専用輸液使用経験について—消化器外科における術後栄養管理への応用—  
外科診療 23（3）395～398（昭56）
- 4) 胆嚢癌～肉眼型・癌進展と予後～  
胆と膵 2（6）813～820（昭56）
- 5) 膵膿瘍を併発した乳頭部癌に対する膵全摘の1治験。  
日臨外医会誌 42（6）92～96（昭56.11.）